

IBM System Storage DS3400

ファイバー・チャネル・ダイレクト接続または SAN ソリューションによる、コスト効率の良いストレージ統合

ハイライト

- 4 Gbps ファイバー・チャネル (FC) インターフェイス・テクノロジー
- ダイレクト接続ストレージ (DAS) 構成から運用を開始し、シームレスな FC SAN への移行が可能
- 直感的で分かりやすい DS3000 Storage Manager による簡単な実装と管理
- エンクロージャーあたり 12 台の SAS (最大 7.2 TB) または SATA (最大 24.0 TB) ディスクの組み合わせ
- 最大 3 台の EXP3000 エンクロージャーにより、SAS で最大 28.8 TB、SATA で最大 96.0 TB まで拡張可能
- NEBS および ETSI 準拠

企業の発展とともに、組織内のデータ容量とその価値も大きくなっていきます。データがサーバーおよび個別のストレージ・システムにわたって分散されている場合、企業はコストの上昇、複雑化や、それに伴うビジネス・リスクに直面します。

IBM System Storage® DS3400 は、このような組織において、ダイレクト接続または FC SAN ソリューションによりデータを強固に、かつシンプルに統合します。DS3400 は、IBM の実績のあるエンタープライズ・クラス RAID ストレージ設計に、最先端のフロントエンド 4 Gbps FC テクノロジーを追加します。FC ホスト接続と SAS バックエンド・テクノロジーにより、DS3400 は、データの統合、可用性、パフォーマンス、および拡張容易性により生産性を向上させるように設計されています。

専門知識を必要としない、簡単な実装と管理

IBM System Storage DS3000 Storage Manager ソフトウェアは、セットアップから実際の管理に至るまで使いやすいユーザー・インターフェースを提供しています。この直感的で分かりやすいソフトウェアは、各世代の IBM ソフトウェア開発技術を活用したもので、信頼できるデータ管理を提供します。このタスク・ベースのユーザー・インターフェースは、導入、構成、および管理における複雑さを大幅に軽減します。DS3000 Storage Manager では、ストレージを専門とした管理者でなくとも、知識があれば迅速にセットアップを行い、ストレージ・ソリューションを導入できるように設計されています。

階層型ストレージに適したソリューション

階層型ストレージは、総ストレージ・コストを削減するために、さまざまなカテゴリのデータを各種タイプのドライブに割り当てます。DS3000 シリーズの特長の 1 つは、単一エンクロージャーによる SAS および SATA テクノロジーの統合です。これにより、安価な SATA ディスクを活用するニアライン・アプリケーションと、信頼性の高い SAS ディスクを展開する使用率の高いアプリケーションを使用して、購入やストレージの配置をシンプル化できます。

EXP3000 による拡張性

DS3400 の拡張容易性により、IT 管理者は絶えず変化するストレージ環境への対応が可能になります。DS3400 では、お客様は小規模なストレージから始めて、データが増大して投資が必要になった時にのみ、インフラストラクチャーへの投資を行えばよいのです。そのため、お客様は最小限のコストと労力で、簡単に容量やストレージ能力を増加させることが可能です。DS3400 では、ハードディスク・ドライブを追加、あるいは EXP3000 拡張装置を追加することで容量を増加させていきます。どちらの操作も、DS3400 を停止することなく実行できるため、お客様の環境には何の影響も与えません。必要なときに必要に応じて容量を増やせるため、お客様はデータ・ストレージを制御できます。



ストレージに対する柔軟なアプローチ

DS3400 は、IBM System x®、IBM System p®、IBM BladeCenter®、および一部のサード・パーティー・サーバー向けの包括的なストレージ・ソリューションです。この柔軟性が、サーバーごとに管理された管理の複雑性を取り除き、複数ベンダーが混在する環境でも対応できる単一のストレージ・ソリューションをもたらします。また、お求めやすい価格でありながら、その機能を犠牲にしないため、DS3400 は、データ保護に役立つ、強力なダイナミック機能を提供できます。また、ご使用のアプリケーションからの使用が可能な、FlashCopy® や VolumeCopy といったコピー機能や災害時回復機能がご利用になれます。

中堅企業のお客様に最適な、エントリー・モデル

一般的なストレージ製品は、基本ストレージ構成用に高額なオプションを購入する必要があります。それに比べて、予算に負担をかけない手ごろな価格で標準装備の機能性と可用性の機能を提供する DS3400 は、中堅企業のお客様にとってだけでなく、各部門やリモート・サイトのサポートを求める大企業のお客様にとってもシンプルな選択肢であると言えます。



IBM System Storage DS3400 の概要

モデル	1726-41X — シングル・コントローラー 1726-42X — デュアル・コントローラー 1726-42T — デュアル・コントローラー Telco
RAID コントローラー	デュアル・アクティブ
コントローラーあたりのキャッシュ容量	512 MB バッテリー・バックアップ付属キャッシュ (1 GB アップグレード・オプション付)
ホスト・インターフェース	コントローラーあたり 2 個のホスト・ポート、1 Gbps/2 Gbps の自動検出を行うファイバー・チャンネル (FC) 4 Gbps
ドライブ・インターフェース	シリアル・アタッチド SCSI (SAS)
サポートされるドライブ	3 Gbps SAS: 146 GB、300 GB、450 GB SAS ディスク (速度 15,000 rpm) 6 Gbps SAS: 300 GB、450 GB、600 GB SAS ディスク (速度 15,000 rpm) 3 Gbps SATA: 500 GB、750 GB、1.0 TB、2.0 TB SATA ディスク (速度 7,200 rpm)
RAID レベル	RAID 0、1、3、5、6、10
ストレージ区画	4、8、16、32
サポートされる最大ドライブ数	48 の SAS または SATA ディスク (3 台の EXP3000 拡張ユニットを使用)
冷却装置 (ファン) および電源機構	二重冗長構成、ホットスワップ可能
ラック・サポート	業界標準の 19 インチ・ラック
管理ソフトウェア	IBM System Storage DS3000 Storage Manager
SAN サポート	IBM 対応 FC スイッチ
保証 ¹	3年間部品/3年間オンサイト保証サービス
寸法・質量	高さ 87mm × 幅 447mm × 奥行き 550mm 質量: 約 17.2 kg (標準構成時)、29.2 kg (最大構成時)
環境	温度: — DS3400 作動時: 10°C ~ 35°C、高度: 海拔 30.5 m ~ 海拔 3000 m、温度変化: 10°C/Hr — DS3400 非動作時: 10°C ~ 50°C、最大高度: 3000 m、温度変化: 15°C/Hr 湿度: — DS3400 作動時: 20% ~ 80% — DS3400 非動作時: 10% ~ 90% — 最大露点: 26°C — 最大湿度こう配: 10%/Hr
発熱量	60W (205Btu/時) (最小構成)、361W (1235Btu/時) (最大構成)
サポートされるシステム	現在サポートされているサーバー、オペレーティング・システム、ホスト・バス・アダプター、クラスタリング・アプリケーション、SAN スイッチ、およびディレクターのリストについては、次の web サイトの「DS3000 インターオペラビリティ・マトリックス」をご覧ください ibm.com/systems/jp/storage/products/disk/ds3000/ds3400/
エネルギー消費効率 [*]	0.015

^{*} エネルギー消費効率とは、エネルギーの使用の合理化に関する法律(昭和 54 年法律第 49 号。以下「省エネルギー法」という。)で定める測定方法により、測定した電力を、省エネルギー法で定める複合理論性能で除算した値。区分 i。

詳細情報

IBM System Storage DS3400 の詳細については、日本 IBM 営業担当員またはビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、下記の Web サイトをご覧ください。

- ibm.com/systems/jp/storage/products/disk/ds3000/ds3400/



© Copyright IBM Corporation 2010

日本アイ・ビー・エム株式会社
〒106-8711 東京都港区六本木 3-2-12

Produced in Japan
April 2010
All Rights Reserved

IBM、IBM ロゴ、ibm.com、および System Storage は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれIBMまたは各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、ibm.com/legal/copytrade.shtml をご覧ください。

本資料には、技術的に正確ではない記述や誤植がある場合があります。IBM は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品、プログラム、およびサービスに対して、改良、変更、または修正を行うことがあるほか、それらの製品、プログラム、およびサービスを終了することもあります。IBM の将来の方向性および指針に関するすべての記述は、予告なく変更または撤回する場合があります。これらは目標および目的を提示するためにのみ使用しています。本書の情報は最初の発行日の時点で得られるものであり、予告なしに変更される場合があります。IBM は、本資料に記載された情報を更新する義務を負わないものとします。

ストレージ容量の場合、MB、GB、TB はそれぞれ 1,000,000 バイト、1,000,000,000 バイト、1,000,000,000,000 バイトを表します。実際にアクセス可能な容量はこれより小さくなる可能性があります。最大 3 GB がサービス区画で使用されます。実際に使用可能なストレージ容量はさまざまな要因により変動するため、記載された値よりも小さくなる場合があります。記憶容量として示されている数値の一部は、ネイティブ・モードでの容量を示した後に、データ圧縮テクノロジーを使用した場合の容量を併記しています。内蔵ハード・ディスクおよびメモリーを最大容量にするには、標準ハード・ディスクおよびメモリーの両方またはいずれか一方を取り外し、すべてのハード・ディスク・ベイとメモリー・スロットに現在入手可能なサポート対象の最大のドライブを取り付けなければならない場合があります。

IBM ハードウェア製品は、新部品のみ、または新部品と再製品部品の組み合わせにより製造されています。ただし、いずれの場合であれ、IBM 所定の保証が適用されます。保証・保守/サービスに関する最新情報については、ibm.com/systems/jp/x/service を定期的に参照してください。IBM は、ServerProven® または ClusterProven® に登録されている他社製品およびサービスに関して、一切の保証責任を負いません。



Please Recycle